



## ★頷く

さて  
何と読むのよしょうか!?

答えは「うなづく」と読む。

1つ漢字覚えただけ

つまり「わかった」ということを表すために首をたてにふる行為である。

それくらい知ってる!  
ババにせんぞ!!

しか～し、この「頷く」の大切さを知っている中学生は少ないかもしれない。

特にこの「頷く」は授業中、勉強の成果に大きく関わっているということを知ってもらいたい。

「頷く」ことで授業がわかりやすくなるのであ～る。

わが、だから  
頷くんでは!

わからんかったら  
頷げんやん

それはそうだ!!

な～にもわからんのに「頷く」だけで勉強がわかって成績が上がれば、誰も勉強で苦労する人はいない。しか～し、この「頷く」という行為で授業がわかりやすくなるといわれる。すると点数もUPするのだ!では「頷き学習法」の仕組みを紹介しよう。

人は誰かに話をするとき、  
という気持ちになる。

ちゃんと聞いてくれるかな? ??

きちんと話を聞いてない人にいくら熱心にあつく語ってもむなしいだけである。ちゃんと聞いてもらえていると感じると、話にも調子が出てくる。つまり、誰かの話を聞くときに、

ちゃんと  
聞いておまよ。

というサインが重要になってくるのである。

で、授業と言えばそれは先生の話ということになる。別に「先生のご機嫌をとれ!」と言っているのではない。ご機嫌な先生の話と不機嫌な先生の話、どっちが聞きとりやすく、分かりやすいだろうか。それは言うまでもないだろう。

そうやって「頷く」行為はやがて先生があなたのために、あなたを中心に、  
あなただけのために授業をしてくれているような気分になる。

自分の  
不認識を  
感じた瞬間。

もしもいつも頷いて授業を聞いているあなたが頷かなかったら、先生も

あ、教え方があざむか  
かったかしら。

別の方法で  
教えたい。

## 新聞記事より

漢字を使えば多様な表現が  
(大分県・高校生)

私は最近、自分で文章を書くということ  
を頑張っています。それは大学受験に小論  
文があるからです。国語が苦手な、日常の  
会話も言葉をよく考えず、雰囲気だけで伝えて  
しまいます。

それで高校生になって新聞投稿を始め  
たのです。初めのうちは何度も先生に添削  
をしていただきましたが、今ではどうにか  
ひとりで書けるようになりました。

自分で文章を書くようになって気付い  
たことがあります。それは漢字を以前より  
多く使うようになったことです。同じこと  
を表現するのにも漢字だと多様な表現が  
可能であることが分かったからです。

以前は文章を書くとき、あまり深く考え  
もせず書いていました。しかし、今は文書  
を書くたびに新たな発見があります。それ  
が私の書く意欲をますます駆り立ててく  
れます。

まだまだ文章は未熟だけど、だんだんと  
書けるようになれば、おもしろさが増して  
くると思います。そのためにもさらに努力  
を重ね、うんと実力をつけたいと思ってい  
ます。問題点を克服して、先生から添削さ  
れる個所がない文章をこれからも目指し  
ていきたいと思っています。

